

## 愛媛大学プロテオサイエンスセンター PROSセミナー&大学院特別講義

病理学部門主催

日時:令和7年11月18日(火) 17:30~19:00

場所:医学部総合教育棟2階 第2ゼミナール室

このたび、プロテオサイエンスセンター病理学部門のセミナー&大学院特別講義を開催いたします。皆様のご参加、心よりお待ちしております。

### 哺乳類運動繊毛細胞における細胞骨格構造を制御する原理

東京農工大学工学部生命工学科・教授

篠原 恭介 先生

繊毛は細胞表面に突き出た小器官であり体の様々な組織に存在する。繊毛には力・光・音・化学物質といった細胞外環境を感じるセンサーの機能を持つものと、運動する事により細胞外に流れを発生し機能するものがある。哺乳類のモデル動物であるマウスの気管に存在する運動繊毛は粘液の流れを駆動し病原体の侵入を防ぐ働きを持つと考えられている。気管の運動繊毛細胞は数十日という長い期間にわたって機能を持つが、病原体や環境汚染物質のような細胞外因子以外にどのような種類のストレスが細胞にかかり損傷が引き起こされるについては分かっていない。本発表では繊毛細胞に内在するストレス(機械的ストレスが誘起する活性酸素)とストレスから細胞内構造を保護する原理について発表者が現在持っている考えを発表する。また、繊毛の研究と並行して取り組んでいる分子シャペロンによるアミロイド繊維の脱凝集機構についても少しお話をさせていただく。

なお、本セミナーは医学系研究科を対象とした大学院特別講義としても認定されています。大学院生は、事前に学務課より配布されるレポート用紙に、講義概要及び論評を記述し、下記期限までに学務課大学院チームへ提出してください。※レポート提出期限:12月2日(火)

- ・感染予防のため、日頃から、咳エチケットに注意するとともに、手洗いやうがいなどを行ってください。
- ・入室時の手指の消毒にご協力ください。
- ・当日体調のすぐれない方は参加をお控えください。

◆お問い合わせ：プロテオサイエンスセンター 病理学部門 内線：(5)5977（増本）